

# 那珂市議会だより

Naka City Assembly News



No.26

平成22年10月28日発行

玄海原子力発電所で説明を受ける  
原子力安全対策特別委員会



## 平成22年那珂市議会第3回定例会

議決した主な議案等	2ページ
委員会レポート	4ページ
市政を問う 6議員が一般質問	7ページ
請願の審査結果	11ページ
第4回定例会開会予定	12ページ

発行/那珂市議会

編集/議会広報編集委員会

〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5

TEL 029(298)1111(代表)

FAX 029(298)6287

MAIL gikai@city.naka.lg.jp

URL <http://www.naka.lg.jp/>

# 竹ノ内、上菅谷駅前に都市公園が完成

## 補正予算など承認・可決



完成した上菅谷駅東公園

**新たに3つの都市公園が完成**

竹ノ内土地地区画整理事業において、竹ノ内第1公園、竹ノ内第4公園及び上菅谷駅前土地地区画整理事業において、上菅谷駅東公園が完成しました。

これらの公園を追加するに伴い条例の一部を改正するものです。

### 条 例 改 正

**火災予防条例の一部を改正**

平成20年10月1日に発生した大阪市の個室店舗火災において、多数の死傷者が発生したことを踏まえ、個室型店舗の避難管理の徹底を図るため、個室型店舗における外開き戸の自動閉鎖装置に係る一部を改正します。

これにより、対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火

気器具等の取扱いに関する基準を定める省令、また、住宅用防災機器の設置及び維持に関する基準を定める省令が改正されました。

これに伴い条例の一部を改正しました。

この条例は、平成22年12月1日より施行します。

### 平成22年第3回定例会

(9月1日～9月17日)

9月1日 本会議  
(閉会中の委員会報告など)

9月2日 本会議  
(議案の審議・議決など)

9月3日 決算特別委員会

9月6日 決算特別委員会

9月13日 本会議  
(一般質問 4名)

9月14日 本会議  
(一般質問 2名)

9月17日 本会議  
(委員長報告、決算認定、その他議案)

### 議案件数と結果

市長提出議案(27件)

条例関係 4件 (すべて可決)

予算・決算関係 14件 (すべて承認・可決)

その他議案 9件 (すべて承認・可決・同意)

議員提出議案(3件)

委員会報告 1件 (6ページ参照)

その他議案 2件 (すべて可決)

その他議案

請願 1件 (11ページ参照)

契 約

両宮排水路第1期整備工事

契約金額 2億6,985万円

契約相手 水戸市南町2丁目6番13号  
前田・鶴田特定建設工事共同  
企業体  
共同企業体代表者  
前田建設工業株式会社  
茨城営業所  
所長 山森 正頼

契約方法 一般競争入札による契約

人 事

那珂市監査委員の選任に同意



萩谷 眞康 氏  
(菅 谷)

補 正 予 算

平成22年度補正予算5件を原案のとおり可決

- ▼一般会計  
2億9,817万1千円の増額→  
総額171億2,289万7千円  
杉原地区まちづくり事業などの増額。
- ▼介護保険特別会計（保険事業勘定）  
1,527万円の増額→  
総額32億4,527万円  
一般会計繰出金などの増額。
- ▼国民健康保険特別会計（事業勘定）  
4,132万7千円の増額→  
総額53億0,611万1千円  
償還金利子及び割引料などの増額。
- ▼上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計  
3,924万9千円の増額→  
総額2億2,024万9千円  
区画整理事業などの増額。
- ▼老人保健特別会計  
1,033万円の増額→  
総額1,395万7千円  
償還金利子及び割引料などの増額。

健全化判断比率	那珂市 (平成21年度)	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	(赤字なし)	13.08%	20.00%
連結実質赤字比率	(赤字なし)	18.08%	40.00%
実質公債費比率	13.5%	25.00%	35.00%
将来負担比率	98.5%	350.00%	—

平成21年度決算に基づく健全化判断比率の報告を承認  
平成21年度決算に基づく指標は、左記のとおり健全段階にあります。  
那珂市は、早期健全化基準、財政再生基準を下回っており、健全財政を保っています。

# 決算特別委員会

## 平成21年度那珂市決算 総額295億円

### 決算特別委員会を設置し、詳細に審査



#### 決算特別委員会委員

(各常任委員会から3名ずつの計9名)

委員長	笹島 猛	<総務生活>
副委員長	蝦名 純子	<教育厚生>
委員	萩谷 俊行	<産業建設>
"	海野 徹	<総務生活>
"	雨川 和幸	<産業建設>
"	石川 憲男	<教育厚生>
"	内山 さき子	<総務生活>
"	石川 利秋	<産業建設>
"	木村 静枝	<教育厚生>

#### 審査経過

9月2日の本会議で市から平成21年度の各種会計歳入歳出決算と水道事業会計決算が提出され、監査委員から「各種の決算計数は正確であり、概ね適正な決算状況であった。今後効果的・効率的な行財政運営を推進することを期待する。」との監査意見報告がありました。

決算の認定については、詳細に審査するため決算特別委員会を設置し、付託しました。9月3日から行われた決算特別委員会での審査は、決算の内容について各担当課の説明を受けながら進められ、予算が当初の目的のために適正かつ効率的に使われたか、どのような行政効果があったかなど、様々な角度から質疑が出されました。

#### 主な質疑

##### 〔一般会計〕

**問** 市独自で行った滞納整理の実績は。

**答** 差押え件数は69件です。不動産27件、預貯金22件、給与4件、その他16件です。

**問** 法律相談事業の相談件数は。

**答** 平成21年度は207件です。年間18回開催しており、ほとんど埋まっている状況です。消費者金融については法律相談後、法テラスへ紹介します。

**問** ひとり暮らし愛の定期便事業の内容は。

**答** 週3回ヤクルトを配達します。また、ひとり暮らし高齢者の安否確認も目的の1つで、配達の方が2、3日続けて会えない場合、市に連絡があり、緊急連絡先等に連絡し確認します。

**問** 不法投棄の通報件数は。

**答** 監視員から30件、監視員以外から55件の通報がありました。投棄者が特定できたのは2件でした。

**問** 杉原まちづくり事業の整備率は。

**答** 整備率は路線延長に対し、約70%進捗しています。工期は来年まで予定しています。

**問** AEDの設置数と整備状況は。

**答** 全公共施設に設置済みです。今後2年ごとにパットの交換、5年ごとに電池の交換が必要になります。

**問** 小学校の扇風機設置状況は。

**答** 平成21年度に小学3・4年生を設置、繰越分で小学5・6年生を設置しました。本年8月には、額田小・芳野小で耐震工事と合わせて設置完了したのですべての小学校に設置完了しました。

平成21年度那珂市各種会計歳入歳出決算

会 計 区 分		歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 A - B
一 般 会 計		187億2,114万円	177億6,841万円	9億5,273万円
特 別 会 計	国民健康保険特別会計（事業勘定）	52億8,485万円	51億3,604万円	1億4,881万円
	老人保健特別会計	2,058万円	973万円	1,085万円
	下水道事業特別会計	24億2,341万円	23億9,925万円	2,416万円
	公園墓地事業特別会計	1,486万円	1,161万円	325万円
	農業集落排水整備事業特別会計	6億2,713万円	6億0,839万円	1,874万円
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	30億7,536万円	30億4,865万円	2,671万円
	介護サービス事業特別会計	238万円	238万円	0万円
	上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計	1億9,170万円	1億8,230万円	940万円
	後期高齢者医療特別会計	4億0,989万円	4億0,868万円	121万円
	那珂地方公平委員会特別委員会	71万円	6万円	65万円
合 計		307億7,201万円	295億7,550万円	11億9,651万円

平成21年度那珂市水道事業会計決算

会 計 区 分		収入決算額 A	支出決算額 B	収入支出差引額 A - B
水道事業会計	(収益的収支)	11億4,354万円	10億1,016万円	1億3,338万円
	(資本的収支)	4,163万円	4億7,239万円	▲4億3,076万円

【特別会計】

問 保険給付費の不用額が高額になった理由は。

答 過去2～3年間の平均から当初予算を見込みますが、医療費の伸びが若干収まってきたと考えると考えています。

問 紙おむつの対象範囲は。

答 現在、要介護度4・5、肢体不自由の障害者に限定しています。

問 上菅谷駅前地区区画整理事業の繰越明許費と最終の見通しは。

答 繰越明許費は建物移転補償料です。事業は平成23年までの予定でしたが、3年の延伸を予定しています。

【水道事業会計】

問 県水と市水の単価の比較は。

答 県水は192円、市は90円です。取水権の関係で、これ以上市水を増やすことはでき

ません。

採 決

2日間にわたる決算特別委員会での慎重な審査の結果、各種会計歳入歳出決算については、「歳入では、市税の収入未済額が見られるが、収納率が92・2%と前年度と同じであり、厳しい経済状況のなかで努力の成果が認められる。歳出では、不用額が見られるが、主に入札差金によるものであり、少ない経費で事業を推進した結果とみられる。平成20年度に策定された、那珂市総合計画の理念に基づき行財政運営の効率化による自立したまちづくりが進められていると認められる。」との意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決定しました。

民へ安心で良質な水を確保し、より良い受益者サービスに努めなければならぬ。予算の適正執行を確認し、経営状況は良好である。」との意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決定しました。

定例会最終日となった9月17日の本会議で、決算特別委員会の委員長報告に対する一括質疑及び討論を行い、採決の結果、各種会計歳入歳出決算と水道事業会計決算は、原案のとおり認定することに決定しました。

また、水道事業会計決算については、「普及率98・2%であり住

# 原子力安全対策特別委員会

## 継続調査

### 調査事項

- 1 住民の安全確保に関する事項
- 2 周辺環境保全に関する事項
- 3 原子力安全協定に関する事項
- 4 核融合研究施設に関する事項
- 5 その他関連する事項

調査内容は、執行部より原子力事業所のトラブルについて、気体廃棄物の放出状況について説明を求め審議を行いました。

#### 原子力事業所のトラブル

原子力事業所のトラブルについては、原因と対策については質疑が行われ、委員より点検作業中にトラブルが発生しているが、点検作業は安全確認の最終的な作業であり、点検作業中に事故が発生することとはあつてはならぬことです。執行部は事故報告を受けるだけでなく、踏み込んだ監視体制を取るべきであるとの意見が出されました。

また、4月に議会、執行部において嚴重抗議を行ったにもかかわらず、グローブボックス内で火災を起こした日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所に対して、再度、嚴重注意を行うという

ことであり、抗議内容が現場まで伝わることを徹底するよう強く申し入れることを要請しました。

#### 気体廃棄物の放出状況

原子力安全協定に基づき、平成22年第1四半期（4月1日から6月30日）における気体廃棄物の放出状況については、すべての事業所において放出管理目標値を下回っていたことを確認しました。



佐賀県オフサイトセンター

#### 原子力安全対策特別委員会調査報告書

当委員会では、住民の安全確保と周辺環境の保全を図るうえで、原子力に対する知識と理解を深めるため、7月28～30日に九州電力株式会社玄海原子力発電所・佐賀県原子力オフサイトセンター・九州電力株式会社八丁原地熱発電所を視察しました。

玄海原子力発電所においては、3号機におけるプルサーマル計画の取り組みについて、佐賀県原子力オフ

サイトセンターにおいては、プルサーマル計画、防災訓練の実施状況について説明を受けました。

委員より使用済み核燃料MOX燃料について、制御棒の効果等プルサーマルの安全性や地域との関わりについて質疑が行われました。

原子力安全対策特別委員会は、地域住民の安全と安心を確保することが、最大の責務であり、今回の調査を踏まえ今後も原子力事業所に対して監視していく必要があります。



八丁原地熱発電所

# 市政を問う



6人の議員が登壇し、  
様々な視点から  
市政を質しました。

## 農地利用集積円滑化はいつから

### 9月に公告、11月に本格実施予定

経営の成り立つ農業が営めるよう平成19年より5回ほど質問してきました。昨年12月の議会でも質問した「農地流動化台帳」の利用状況と「農作業受託者台帳」の登録状況や「農作業受託組織」の立ち上げはどのようになっているのか伺います。

また、担い手が効率的に農作業できるよう農家から農地を引き受けて面的にまとまった農地を貸し付ける事業（農地利用集積円滑化事業）の検討状況と、いつから実施するのかを伺います。

産業部長 「流動化台帳」は公開後、1.8haの流動化が進み、さらに1.6haが登録され、現在14.4haが公開中です。「受託者台帳」は登録者が6名増え、24名となっています。「受託組織」の立ち上げは、情報提供

をし、次の会議で話し合いをしたいと考えます。

農地利用集積円滑化事業は、那珂市地域担い手育成総合支援協議会が事業主体となり、今年の9月中旬に公告し、11月には本格的に実施する予定です。

### 農地利用集積円滑化事業とは

農地利用集積円滑化事業は、市町村などが、多数の農地所有者から農地の貸付等について委任を受け、農地の利用者に面的にまとまった形で貸付等をおこなう事業です。

### 質問事項

- 1 農業振興について
- 2 環境問題について



蝦名純子 議員

駅周辺に市営駐車場・駐輪場を

整備する方向で検討してまいります

市内には、JR水郡線、太田線沿線に9つの駅があり、周辺には市営駐車場があります。利用状況、駐車料金等について伺います。割引料金制度もあるようですが、なかなか市民にはわからない点もありますので、PRの程をお願いいたします。また、駐輪場については昨年JRに対して要望をしていた額田駅の駐輪場の設置はどうなりましたか。利用状況をよく把握し、利用者が満足できる環境を整える事を要望します。

市長 水郡線の利用促進のためには駅前の市営駐車場・駐輪場は非常に重要な施設です。額田駅については、できるだけ早く整備してまいりたいと考えております。

市長公室長 上菅谷駅北・東駐車場は34台の利用、瓜連駅南駐車場は14台の利用です。駐車料金については、まず水郡線の利用の促進として環境保全の推進を踏まえて一部割引制を実施しており、水郡線定期利用者は月



駐輪場の要望がある額田駅

質問事項

- 1 公共交通について



君嶋寿男 議員

どう考える、今後の農業政策

認定、新規就農者を支援していく

今回の農地法改正は、農地の一層の担い手への集積を狙いとしています。同時に、企業等の農業参入と耕作者以外の者の農地利用を可能にしたことに特徴があります。

市長 本市の農業を維持していく上では、若い担い手の育成や確保のため、認定農業者や新規就農者、定年帰農者などを支援したり、優良農地の確保や農地の流動化を促進し生産意欲が持てる、消費者ニーズに応えられる農業を目指します。

現在の農業の状況は、少子高齢化のもとで担い手不足が深刻になっていきます。つまり、65歳以上が担い手の中心となつていくという農業のマンパワーはもはや限界にきています。そのうえ農産物価格の低迷が続くなかで、地域農業が守れなくなつていきます。そこで、農業の担い手をどう育てて確保していくかが、大きな課題として問われています。このような状況のなかで、これから若い世代にどうつなげていくのか、今後の農業政策と後継者育成について伺います。

那珂市の農業の現状

農家戸数	4,750	戸
畜産農家	13	戸
農地面積		
田	2,070	ha
畑	2,433	ha
合計	4,530	ha
耕作放棄地	234	ha

質問事項

- 1 改正農地法の効果と影響について
- 2 生活困窮者対策について



笹島 猛 議員

行政の行っ、全ての会議の公開を

ガラス張りの行政運営を進めたい

信頼される行政運営については、より高い透明性が要求される。現在、議会においては本会議と常任委員会が公開され、傍聴できる。市民の皆様は議会におけるやり取りや、議員個別の考え方を聞く事ができています。加えて、全員協議会や特別委員会も傍聴出来る様にするべきであると考えている。同様に、行政の行う審議会や検討委員会、審査委員会等の公開や傍聴が出来る状況を提供し、すべての市民が監視、観察が出来る環境を作るべきであると思っっている。市長の考えを伺う。

**市長** 市民にとって身近で重要な問題を協議する会議等は、原則公開で実施する事が望ましいとのことだが、現実的には、全ての会議を公開で行うことは



那珂市立小中学校適正規模等検討委員会

質問事項

- 1 市政運営の基本的考え方について



海野 徹 議員

学校給食に米粉パンの提供を

検討したい

米は今年も豊作で、米あまり状況です。米の価格も下がり、農家は農業を続けていけない状態です。

米の消費拡大のため、地元産の米を使って、米粉で作ったパンを学校給食に出せないか伺います。すでに常陸太田市では学校給食に米粉パンを出しているが、もちもちしているらしいと評判がいいという事です。学校給食センターの栄養士も「米粉にすると高くなるが、献立として適しているので、条件さえ許せば使う予定をしている」ということです。学校給食に米粉パンを提供する考えはないか、また米粉使用による値上げ分は市で負担できないか伺います。

提供することは可能と考えます。ただ1回あたり10万円以上の負担増となるので、給食費の面からも考えていく必要があります。

質問事項

- 1 学校給食について



木村静枝 議員

平成21年度米粉パン使用回数

9回	守谷市
8回	水戸市
6回	坂東市(岩井)、常総市(水海道)、稲敷市(桜川)
4回	常陸大宮市(山方)、東海村、小美玉市(小川)、桜川市
3回	常陸大宮市(大宮・美和)、つくばみらい市、龍ヶ崎市、結城市、八千代町、つくば市(筑波)、古河市(古河)、かすみがうら市(千代田)、稲敷市(東)、鹿嶋市、ひたちなか市
2回	筑西市、取手市(藤代)、つくば市(桜・大穂)、坂東市(猿島)、常総下妻センター、笠間市(岩間)、古河市(三和)、五霞町、牛久市、鉾田市
1回	小美玉市(玉里・美野里)、大子町、城里町、稲敷市(江戸崎)、境町、取手市(取手)、石岡市(八郷)、茨城町、阿見町、笠間市(笠間)

下菅谷地区の排水路機能回復を

道路整備に合わせて機能保全を

某所において法定外公共物の里道を許可を受けずに民間の賃貸駐車場として利用している。そこで、法定外道路を狭隘道路の隅切りと拡幅などに付け替える事により公共の安全を保持し、且つ公共の福祉に寄与する等、条例の目的に沿った取り組みを図るべきである。

をしたい。また、排水路整備については今年度、水路の測量を実施したので、道路工事の推進に合わせて実施したい。しかし、整備完了までには長時間かかる。その間暫定的に上流部は土水路、下流部はU字溝で施工するなど排水路の機能保全を図ります。

また、下菅谷地区において、区画整理事業により面整備を進めて来たが事業が頓挫した。その結果、市街化区域における幹線排水路が未整備の為、排水機能が阻害され雨水により宅地や農地等が冠水するなど早急な排水機能回復が求められている。そこで、今後の整備計画について伺います。

建設部長 県道と交

差する鋭角の部分については、隅切りの検討



菅谷地区の排水路

質問事項

- 1 法定外公共物の維持管理及び有効活用について
- 2 両宮排水路の維持管理について



石川利秋 議員

お知らせ

那珂市議会議員

先崎 光 氏が  
議員を辞職しました

先崎 光氏は、10月4日に「一身上の都合により議員を辞職したい」旨の辞表を議長宛に提出し、10月6日付けで、議員を辞職しました。



先崎 光氏



# 政治家の寄附禁止

クリーンな政治活動のルールです

お金を物を  
求めない・贈らない

贈らない・求めない・受取らない  
三ない運動で明るい選挙



## ★政治家の寄附の禁止

政治家は、選挙区内の者へお金や物を贈ることは禁止されています。違反をすると処罰されます。

(例：お祭、運動会、地域の集会・行事、お歳暮など、選挙区内の団体への寄付も含まれます。)

## ★政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

選挙区内の有権者が、政治家に対し、お金や物を要求したりすると処罰されます。

## ★年賀状等のあいさつ状の禁止

政治家は選挙区内の人に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等のあいさつ状を出すことが禁じられています。

## ★あいさつ目的の有料広告の禁止

政治家や後援会が、選挙区内の人に対して、新聞・テレビ・ラジオ等により、あいさつを目的とした有料広告を出すと処罰されます。

※ これらは公職選挙法により定められております。

# 請願の審査結果

## 地上デジタル放送受信環境の維持に関して 那珂市の支援を求める請願

委員会では、現地調査を行い、また請願者に委員会への出席を求め、請願の主旨等について説明を受けました。

委員より、維持管理費の公費負担については、国や県、近隣の市町村でも行っていない現状であり、市内には北城地区以外でもデジタル受信が困難な世帯はありますが、各自自己負担で対応しています。また、今後も行政サービスに対し、住民の方々から多様化する要望が出てくると思います。これらもすべて住民の方々の税収でまかなっていかなければならず、限りある税収の中で、費用対効果により、過度な出費を抑えることが市にとって必要だと思えます。今回の請願も少額ではあるが、市に負担させるべきなのか疑問であり、受益者負担の原則が崩れれば、税金の過大な支出につながる恐れがあるとの意見が出されました。

採決の結果、反対多数により、不採択とすべきものと決定しました。

(総務生活常任委員会)

請願者

那珂市静1180

北城地区テレビ共同受信組合

組合長 先崎 千尋

不採択



現地調査を行う総務生活常任委員会

# 議 会 日 誌

7月		8月	
7日	オークリッジ中学生来庁（右写真）	19日	原子力安全対策特別委員会
14日	議会運営委員会	25日	議会運営委員会
15日	広報編集委員会		
21日	広報編集委員会		
23日	総務生活常任委員会		
28～	原子力安全対策特別委員会視察		
30日	（佐賀県、大分県）		



## 平成22年第4回定例会開会予定

月日	曜	議 事 予 定
12・1	水	本会議 ○開会 ○継続調査案件の委員長報告 ○請願・陳情の委員会付託など
12・2	木	本会議 ○議案審議など
12・3	金	常任委員会
12・6	月	常任委員会
12・7	火	本会議（一般質問）
12・8	水	本会議（一般質問）
12・9	木	本会議（一般質問）
12・13	月	本会議 ○委員長報告など ○閉会

この会期日程は、議案件数や一般質問者数によって変更になる場合があります。

日程の変更や詳細については、議会事務局や議会ホームページでもご案内しています。お気軽にお電話、お立ち寄りください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、11月19日（金）までにお願いします。

## 議会の傍聴について

那珂市議会では、議会の本会議・常任委員会を公開しています。

傍聴をご希望のかたは、事前に会議の開催日や時間をご確認の上、おいでください。傍聴の手続きは、所定の用紙に住所・氏名を記入していただき、傍聴券の交付を受けるだけです。

お気軽においでください。

**9月定例会の傍聴者数 46名（延べ人数）**

## ご意見の募集について

那珂市議会では、より良い議会だよりをつくるため、市民の皆様のご意見を募集します。

ご意見については、那珂市議会事務局までお願いします。

表紙に  
寄せて  
原子力安全  
対策特別委員  
会は、住民の  
安全対策及び  
環境保全、プ  
ルサーマル計  
画について、  
視察し調査を  
行いました。

議会広報編集委員会  
委員長 木村 静枝  
副委員長 蝦名 純子  
委員 萩谷 俊行  
委員 海野 徹  
委員 君嶋 寿男  
委員 石川 利秋  
委員 石川 憲男

萩谷 俊行  
デフレ・円高が永びく  
中、来年度より自治  
会制に移行されます。  
国・地方とも財政難の  
時であります。9月の  
決算委員会に於いて委  
員の方々より色々と質  
問がだされました。財  
政の健全化に向けて市  
としても努力をしてい  
るとの答弁が有り、更  
に健全な財政運営を目  
指して行きたいとの事  
でした。新しい那珂市  
創りに頑張ります。



編集後記